

仙台市に新物流センター開設

遠隔地への納期が短縮化

ダイヤ工業

両備トランスポートカンパニーに委託

医療用品製造販売のダイヤ工業(株)(岡山市南区吉新田1-1-25、松尾正男社長、電086・282・0377)は、仙台市に東日本物流センターを開設した。14年には本社に隣接

本社に隣接する物流拠点で全国に向け、商品を配送していたが、北海道や東北といった遠隔地には受注から2日ほどかかっていた。新物流センター稼働で1日納期が短縮できるといふ。投資額は約2千万円。

今後は本社隣接の物流センターで全体の6割を、新物流センターで4割の配送を担う計画。松尾社長は「医療用品という特性上、早期に入手したい顧客が多く、ニーズに応えた。自然災害のリスク分散のねらいもあり、これでさらに市場開拓を加速したい」と抱負を語った。

した物流センターを開設しており、新設の物流センターでは関東以东への物流機能の向上を目指す。

同物流センターは仙台市にある4階建て倉庫の3階の一部フロア(875㎡)を賃借した。運営は両備グループの物流会社・両備トランスポートカンパニー(岡山市中区)に委託し、スタッフ8人を置く。既存



仙台市の東日本物流センター

